

知ってほしい、

参加費 1,000円

定員 200名

レビー小体型認知症フォーラム2013

レビーのことも。

木曜日

めぐろパーシモンホール [小ホール]

助けてほしい、4/4

13:45~16:30

[開場13:15]

主催 レビーフォーラム実行委員会

レビーの人たちも。

L e w y B o d y

レビー小体型認知症介護家族おしゃべり会代表

加畑裕美子 Kahata Yumiko

レビーと闘う夫妻

金子智洋・節子 Kaneko Tomohiro & Setsuko

レビー小体型認知症研究会事務局長

尾崎純郎 Ozaki Junro

アルツハイマー型に次いで多く、約2割を占めるレビー小体型認知症。

「第二の認知症」といわれ、いまもっとも注目されている病気です。

ただ、市民はもちろん、医師やケア職にもまだ知られていないのが現状……。

そのため、在宅や医療現場、介護施設などにおおまか

さまざまなお悩みが問題になっていきます。

私たちがいま望むのは、多くの人に「知ってもらいたい」

そして「関心をもってもらいたい」です。

講演 & パネルディスカッション

加畑裕美子 Kahata Yumiko

2006年、レビー小体型認知症の父を看取る。2009年1月、レビー介護家族仲間6人で、「レビー小体型認知症介護家族おしゃべり会」を立ち上げる。悩みをかかえる介護家族同士が集う場をつくるとともに、手作りのニュースレター「ゆるりん通信」を発行。2011年10月には、「全国レビー小体型認知症介護家族おしゃべり会ネットワーク」を設立した。

金子智洋 Kaneko Tomohiro

現在63歳。大手アパレルメーカーで24年間営業管理職として活躍後、46歳で独立。その後、膠原病を発症し、療養生活へ。20年近く治療を続けてきたが、2010年、新たにレビー小体型認知症と診断される。現在は、若年認知症専門のデイサービスなどに通う。要介護4。趣味は山登り、写真、温泉、料理。

金子節子 Kaneko Setsuko

世の中を明るく照らす「キラリスト」応援団として、人材育成コンサルタント、研修講師、イベント司会、ラジオのパーソナリティー、健康美カウンセラー、生活習慣病予防士（日本ホリスティック医学協会認定）など、多方面で活躍。1992年、夫・智洋と結婚。現在は、夫と要介護2の義母と3人で暮らす。2012年7月、「若年レビー★キラリ会」を立ち上げ、介護家族の支援ネットワークを構築中。

尾崎純郎 Ozaki Junro

中央法規出版にて17年間、認知症や介護などの分野の編集者として活躍。2004年には認知症ケア専門誌『りんくる』を創刊。2011年に株式会社 harunosora を自ら設立。ここ数年は、レビー小体型認知症の支援・啓発活動に力を注ぎ、現在、レビー小体型認知症研究会事務局長を務める。2012年5月には『第二の認知症 ～増えるレビー小体型認知症の今～』（小阪憲司氏と共著）を執筆。

演者
profile

FAX ● 044-330-1744
Eメール ● lewyforum@gmail.com

お申込書

お名前 [ふりがな]	
ご職業	
ご連絡先電話番号	
ご参加人数	名

Eメールでお申し込みの場合、上記内容を明記のうえ、送信願います。

お申込みは先着順となります。

参加証などは発行いたしません。

定員(200名)を超え、やむをえずお断りする場合のみ、ご連絡申し上げます。

参加費(1,000円)は、当日受付にてお支払いくださいませ。

ご記入いただいたお客様の個人情報は、当講演会の目的に限って使用させていただきます。

お問合せ

レビーフォーラム実行委員会 ● TEL090-6796-8989 [尾崎]



▶ **めぐろパーシモンホール [小ホール]**

東京都目黒区八雲1-1-1

東急東横線・都立大学駅より徒歩7分

駐車場は駐車台数に限りがありますので、ご来館には公共交通機関をご利用ください。